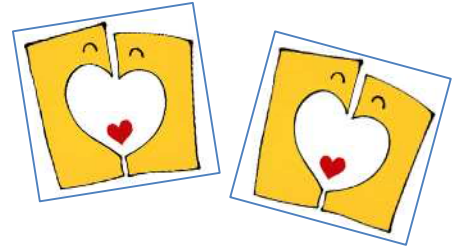


道徳通信



中島中学校 2学年道徳通信 No.5 R7.9.1

【自分の地域の「宝」って？】

中島中学校 静かな ツイン つばめ
人情 牡蠣 特産品 森 中島菜 近所
桜並木 中島愛 景色 祭 自然 地域 熊木川 虫送り 子ども
食べ物 劇 田 日用川 海 海の幸
演劇 伝統文化 消防団 年寄り
落ち着き 公民館



地域の「宝」はどんな人たちがどんな思いで受け継いできたのでしょうか。

- ・ 祭りでみんなが元気になる。伝統をつなげる。地域を愛する人達の子→孫へと受け継いでいる。
- ・ 鉦打は過疎化が進んでいて、若い人や子供が少ないけど、お年寄りや先輩達のことを尊敬して祭りなどの伝統行事を継続させようという思いで頑張っている。
- ・ 守り続けたい思いや未来につなぎたいといったような明るい思い。
- ・ 地域の人々がなんとなくあたりまえに。地域のことが大好きで、次の世代にも残していきたいという思いで受け継がれている。
- ・ 地域の人達や昔の人達が長年の努力や続けなければという思いで受け継いできたと思う。
- ・ 地域の人たちがずっと守っていたいという思い。
- ・ みんなのがんばりやさしさ。
- ・ 地域の宝を思っている人たちが、これからもこんなほこりに思う気持ちで自分たちの地域を大切にできるように、ずーっとこの気持ちが続いていくようにという思いで受け継いできた。
- ・ 地域に根ざした人々が地元の祭りや伝統を守り続けようという思いや地域の宝を未来につなげようという思いで受け継いできたと思う。
- ・ 優しい人たちがずっとそれを宝にしておいてほしい。ずっと受け継いでほしい。
- ・ 人々が協力し守っている。
- ・ 歴史を作りたいという思いで。
- ・ 実際に体験したり生活していく中で、「楽しい」「きれい」などと思ってきたから。
- ・ 祭りを通じて交流がある。
- ・ 地域が好きな人が「この宝を残していきたい」「後世に残していきたい」という気持ち。

裏面に続く

- ・様々な人たちが「他の人にもこの良さを知ってほしい」という思いで受け継いできた。
- ・地元の文化や伝統を大切に思い、その価値を次世代に伝えようと活動してくださっているおじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんです。



夏休み「家族で道徳」【自分の地域の「宝」って?】をやってみての振り返り

- ・これからも中島の宝を守っていききたい。
- ・鉦打が地元だけど、保育園や学校が中島だから、鉦打のことを考えることはあまりなくて知らないことが多いと気付いた。元氣バスの運転手さんの気遣いや行事などは特別で地域の宝だなと改めて思った。祭りについての細かいルールを知りたい。
- ・自分たちは自然も豊かで文化、祭りなど盛んでいい所で暮らしているという事に感謝したい。自分たちはあたり前に暮らしているけど、そのバックグラウンドには色々な人々の思いが繋がれている事を知れた。
- ・地域の人たちの宝は何でなぜ宝なのか。自分があたり前だと思っている習慣や文化が他の地域の人にはあたり前ではないことがある。自分が産れた地域から離れて気づく地域のことや思い出が、宝になっていくのではないかなと思う。
- ・自分の住んでいる地域には、文化、自然などのあたりまえのことしかないと考えていたけど、自分よりも長く住んでいる人はたくさん良いところ（宝）を知っていたから、自分もその人たちよりも多くの宝を見つけ出したいな～と思いました。
- ・家族と自分の意見は似ていて、地域の人達や昔の人達、自分達が続けたいという意思で行っていることがわかった。自分達が思う地域の宝はたくさんあったと気づくことができた。
- ・自分たちが暮らす地域には、「宝」がたくさんあり、みんなが守っていききたいという思いで受け継がれていると考えました。
- ・もっと自分の地域の宝を探したいと思った。
- ・家族と私が共通していた「祭」はみんなが集まり、盛り上がり、にぎわうという理由で改めて私たちの地域になくならない宝だと思った。そして、私たちの地域の自然（星空、水、緑など）は見ているだけで心が豊かになり、この地域の人達がやさしいということにもつながっていることに気づいた。これからもこの地域のたくさんある宝をしっかり守って、受け継いでくれる人たちが、誇りに思えたらいいなと思った。
- ・地域の宝は自分が思う3つ以外にも、もっとたくさんあることに気づいた。地域の宝を未来へ継ぐためには、地域の歴史や文化を学んだり、伝統行事や祭りに参加したり、地域の魅力を発信することが大切だと思いました。
- ・中島にはたくさん「宝」があることを知りました。もっといろんな宝を見つけていこうと思いました。
- ・地域の宝は人によってちがうことや、宝は町の人々が協力して守られていることがわかりました。
- ・中島にもたくさん宝があるんだなと思いました。中島についてもっといっぱい知りたいなと思いました。
- ・最初はあまり中島の「宝」というものに興味はなかったが「島人ぬ宝」を聴いて、このプリントを書いていくうちに、中島のことに少し興味が出てきた。次の二十日祭りの時などに、中島の「宝」ということを少し考えてみようと思った。
- ・私が暮らしている地域の「宝」を考えたことがなかったけど、暮らしている地域で知らないことをもっと知りたいです。
- ・地域の魅力に改めて気づくことができたし、自分もまだ知らない魅力についてもっと知りたい。
- ・今日、改めて考えてみて、自分の地域には多くの「宝」があることに気づきました。今日考えた「宝」の他にもないか、他の人に聞いてみたいと思いました。
- ・これからも自分の地域の宝物をもっともっと探していききたいなと思いました。

「家族で道徳」へのご協力、誠にありがとうございました。

自分たちの地域の宝について親子で考え、語り合うことで、中島地区の伝統や文化を再発見し、郷土愛を育むことができたのではないかと思います。今後さらに地域との関わりを深めていく機会となれば幸いです。2学期には本校の道徳教育発表会も予定されています。今後の道徳教育に生かしてまいります。